

佐々木英代の

日本のうた 講座

第23話「石桁真礼生」編

今回の「日本のうた講座」は、作曲家、石桁真礼生(いしけた まれお)をご紹介します。
先駆的な邦楽器作品や無調の劇的声楽曲を発表するなど、新しい表現形態を開拓しました。民話を題材とした“オペレッタ風”の『狐々譚』は、全国的にも貴重な演奏となります、どうぞたっぷりとお楽しみください！

【曲 目】 民話による四重唱曲『狐々譚』
歌曲集『秋の瞳』より／歌曲集『子供のうた』／鎮魂詞
ふるさとの
汚れた掌 他

【うたい人】 出口裕子 桑原直美 松本敏雄 角南治之

【ピアノ人】 鴨原公子 野中有子

【フルート】 野崎 愛 【パーカッション】 港 菜都子

【はなし人】 佐々木英代



出口裕子



桑原直美



松本敏雄



角南治之



鴨原公子



野中有子



野崎 愛



港 菜都子



佐々木英代



【日時】 平成28年2月6日(土)

13時30分開演 (13時開場)

【場所】 岡山県天神山文化プラザ ホール

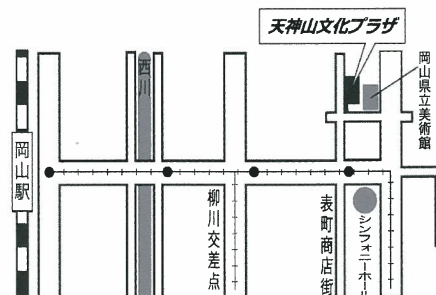
【料金】 一般1,000円 学生500円

(いずれも前売・当日とも/全席自由)

<チケット> 岡山県天神山文化プラザ 086-226-5005 (月曜休・9-18時)

<協力> 近代日本音楽研究会

<主催> 岡山県天神山文化プラザ (指定管理者 (公社) 岡山県文化連盟)



JR岡山駅から・徒歩 15分
・市内電車/東山行「城下」下車
徒歩 5分
・バス/藤原団地「天神町」下車
※当館の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。